

会員状況の把握と参院選に集中

高齢者会員の対策を重点に



第144号
2022年3月14日
NTT労組退職者の会
香川県支部協議会
TEL 087-821-7222
FAX 087-802-5995
発行責任者 下河 進
編集責任者 久保池 薫
e-Mail アドレス
H・P アドレス
※両方のアドレスは、
枠外フッターに記載

生活状況を再確認

4月から全会員対象に

前回の調査から3年目となる生活状況調査を4月中旬から参院院選挙とも連動し、地区協役員や手配り者の協力も得て、全会員宅訪問等を取り組みます。
前回は88%を集約
前回の調査では1142名、回収率88%の会員から回答が寄せられました。その結果、一人暮らしは160名、64%が夫婦二人世帯であり、健康状

況では、病院通いやデイサービス等を受けている会員は200名を超える状況でした。この調査以降、会員の高齢化はさらに進み、体調や生活環境の変化、一人暮らしになる会員も増加する傾向にあります。
災害時連絡の再整備を図る
また、東日本大震災以降も全国各地で地震災害や集中豪雨による大規模災害が多発する状況が続いていま

す。災害時には退職者の会としての安否確認を行うために連絡体制を再整備し、連絡先は緊急時における安否確認の連絡に携帯電話を追加します。
調査票記入を簡易化
生活状況調査票は今回もできる限り簡易に記入できるように前回調査票の記載内容に変更がなければそのまま返送していただき、変更があれば修正してもらおうことにしています。
参院院選挙と連動
また、7月に参院院選挙が行われることから、組織内議員「石橋みちひろ」の三選に向けた「支持者・紹介者」カードの集約・拡大へのお願いを会員宅訪問と連動して取り組むことにしています。
調査活動にご協力を
この生活状況調査活動は、退職者の会と会員を繋ぐコ

石橋みちひろ参院議員が高松に

医療・年金・介護の改悪許さない決意を

2月8日、第2回地区代表者会議を開催し、直面する課題①生活状況調査、②お元気でつか訪問、③会員の高齢化に伴う検討プロジェクトの開催、④第26回参院選のとりくみについて協議しました。

オミクロン株の急激な感染拡大により、現時点で会員宅訪問の困難性もあり、3月段階で再検討することとし

ました。

地区代表者会議に、石橋みちひろ参院議員が駆け付け支援を訴えました。参院選の投・開票日は7月10日ではほぼ確定となるが衆院選で立憲民主党が改選前議席を大きく減らす結果やコロナの感染拡大で対面での全国遊説が困難な現状で厳しさを感

じている。支えられて11年半、期待に込めるべく二期目には133回計4467分の国会質問で歴代の厚労大臣から一番嫌われる議員として存在を認められるようになりまし。



地区代表者会議で決意を述べる石橋参院議員

参院選の結果如何では医療・年金・介護の改悪案が早期に浮上してきます。国民に寄り添う政治の実現を目指し全力を上げると決意を表明した。地区代表者会議とし

でも、①支持・紹介者カードの回収、②棄権防止と氏名投票の徹底で前回票を上回る得票に向け共に闘うことを確認しました。
(下河 進・記)

現役労組は

大規模な処遇等の見直しは

扶養手当廃止し子ども手当を創設

NTT労組中央本部は、「人事・人材育成・処遇等の見直し」について、昨年5月にNTTグループ主要7社から提案を受け、労使間協議を進めている。これは、NTTグループを取り巻く急激な環境の変化等をふまえ、「社員が専門性やスキルを発揮し、付加価値を創出できる環境整備が必要」との会社認識のもと、終身雇用を前提に新たな社

員資格制度に見直すものがある。
主な会社提案のポイント
①賃金構成・水準は主要7社で統一する
②業績・行動評価を「相対評価」から「絶対評価」へ見直す
③特別手当の評価反映部分を3割、定率部分を7割に統一する
④事業特性等に応じた手当を廃止し、成果手当を廃止し、子ども手当を創

設する
⑤住宅補助費・宅宅利用料等を見直す
などである。本見直しの対象は主要7社社員であるが、全ての組合員に大きく影響する非常に大規模な処遇等の見直しとなる。全組合員で内容を共有し、働きがい高め、モチベーションの維持・向上につながる労働環境整備となること

80歳以上会員の課題を検討



80歳以上会員対策の代表と言える「お元気ですか」訪問

香川の退職者の会員は一昨年度から減少傾向にあるものの、現在13000人を超えています。しかし、退職者の減少と高齢化がすすむなかで、3年後には80歳超え会員が半数を占めることが想定されます。こうした状況下において、80歳以上会員の現状と課題、対策を検討するために地区協幹事会メンバーによるプロジェクト会議を3月からスタートします。

プロジェクト会議では、当面、フリー討論で80歳超えアンケート集約結果も踏まえて、現状の課題を洗い出し、今後の方向性を検討することとしています。
検討課題としては、①高齢化に対応した活動の在り方、②地区協との連携強化、③親族への浸透度向上、④会員情報の早期把握など、全国各県協の活動状況も参考にしつつ、総会までに結論を出すよう取り組むこととしています。
(千田建雄・記)

ロシア軍のウクライナ侵攻に 怒りの抗議

2月24日のロシアのウクライナ侵攻による、無差別攻撃で逃げ惑う人達を見た時、激しい怒りとともに胸が痛みます。戦争は、生命や日常生活を奪い、世界経済に混乱をもたらす人類最大の暴力行為です。原子力発電所攻撃は、被爆国・東北震災の後遺症に苦しむ現実からは、真さに狂気の沙汰とは思えません。

退職者の会香川県支部協議会はロシアの進攻に強く抗議します。 会長 下河 進

5地区協で総会を終える コロナ禍のなか工夫した開催に

各地区協の総会には役員とさぬき遍路の手配り担当者の参加での開催が中心になりました。

【西讃地区協】

11月30日に観音寺グラインドホテル開催され17人が参加。地区内の年齢構成を示し、高齢化の進行に沿った活動の必要性を確認しました。

【小豆地区協】

12月3日に「島活」で3人の地区役員の参加で開催。総会に代わる措置や、親睦・交流会などの開催などを検討することになりました。

【高松地区協】

12月8日に仕出し料理の「だいや」で、手配り担当者を含む34人が参加。活

【東讃地区協】

12月10日に大川オアシスで開催し16人が参加。提案された議案承認の後、全員で忘年会に切替えました。

【中讃地区協】

12月20日・丸亀市役所内の会議室に16人が参加。役員改選があり、副会長に高鳥さん、幹事に笹山さんが就任しました。

今年は手配り担当者を含む34人が参加した高松地区協総会(写真右)



西讃地区協総会には17人参加(写真左)

情報労連香川が政治学習会

コロナ感染予防のためリモート方式で



今年もコロナ対策を講じ学習会

情報労連香川県協議会は1月15日、JRホテルクレ

メント高松で、感染予防対策を施し「新春旗開き・政治学習会」を開催し、退職者の会から10名が参加しました。

森池議長は「コロナ禍で、リモートなどこれまでと違うスタイルの運動になっている。」などと、主催者を代表して挨拶。福家連合香川会長と福家利子綾川町議の来賓挨拶に続き、小川淳也衆議院議員からリモート会議

川染静雄さんが準優勝

東地域退職者連合がボウリング大会開く

11月25日、高松市の大洋ボウルで、東地域退職者連合の親睦ボウリング大会が開催され、コロナ対策を万全に、35名が参加しました。

NTT退職者の会からは、3名(川染静雄夫婦・井上宏)が参加しました。豪華景品を目指し、コロナで外出自粛の鬱憤晴らしの熱戦が繰り広げられました。

結果は、川染静雄さんが同スコアで一位になったが、ジャンケン負けで惜しくも準優勝に。奥さんは4位と大健闘しました。

退職者の会も、過去にはボウリングサークルが存在したが解散状況にあり、新たな再結成が期待されます。(下河 進・記)

福家綾川町議が4期目に挑戦

三豊市では三木・西山両氏が当選果たす

今年7月の参議院議員選挙が注目されていますが、身近な自治体議員の選挙も行われています。

1月30日に投票された三豊市議会議員選挙は、退職者の会も推薦していた



福家利智子綾川町議

三木秀樹氏が1136票(15位)、西山彰人氏が1105票(16位)をそれぞれ獲得し、当選を果たしました。

今後の自治体選挙は、綾川町議会議員選挙が4月12日告示、17日投票で実施さ

れます。この選挙には、「福家利智子」組織内議員が4期目に挑戦することになっています。前回は無投票でしたが、定数16名を上回る

立候補が想定されていることから、退職者の会としても、勝利に向け現退一致の運動を展開することになっています。

この他、4月17日投票票で、小豆島町(森 崇氏)とまんのう町(常包 恵氏)の町議会議員選挙も予定されています。(久保池 薫・記)

慶の知らせ

おめでとうございます(2021年12月)

2022年2月

米寿

- 12月 田淵美千子様・高松市
- 12月 佐藤 春香様・さぬき市
- 12月 亀井 文香様・普通寺市
- 1月 西野 幸子様・高松市

喜寿

- 12月 上枝 文敬様・高松市
- 12月 空井 映代様・高松市
- 12月 阿竹 淳子様・さぬき市
- 12月 大西 孝 様・坂出市
- 12月 川内 洋一様・丸亀町
- 12月 小笠原弘子様・三豊市
- 12月 久住佳代子様・高松市
- 12月 脇 健二様・高松市
- 12月 中美 敏信様・高松市
- 12月 雲口 和美様・高松市



滝宮天満宮などを散策

西地退連が秋季ハイキングを 43名が滝宮天満宮など散策

西地区退職者連合が、11月17日に43名が参加して、滝宮神社と滝宮天満宮を散策しました。明治2年に神仏分離で神社と天満宮に分れたと言われて

為、城山での雨乞伝説は有名で、疫病でも祈禱がなされていたそうです。新型コロナに翻弄される現代、菅原公は残念ながらいない。(久保法夫・記)

(久保法夫・記)

お悔やみ申し上げます(2021年7月)

- 2月 大西 隆 様・多度津町
- 2月 細谷 武彦様・高松市
- 2月 菰口 禮子様・高松市
- 2月 鎌野 和彦様・高松市
- 2月 山地 康弘様・坂出市
- 2月 宮本 豊輝様・丸亀市
- 2月 稲毛 正 様・丸亀市
- 2月 横田 和之様・普通寺市
- 2月 中野 茂壽様・多度津町
- 12月 安神 健 様・高松市
- 12月 勝山 茂樹様・さぬき市
- 12月 山本 哲 様・東かがわ市
- 1月 十河 和廣様・高松市
- 1月 高橋 保裕様・高松市
- 2月 竹内 雅彦様・高松市
- 2月 田中 好文様・高松市
- 2月 秋山 裕洋様・高松市
- 2月 徳山 雅一様・高松市
- 2月 本條 有子様・丸亀市
- 7月 藤原 茂 様・多度津町
- 8月 三木ユキミ様・三豊市
- 11月 赤山 敬子様・高松市
- 11月 西中 芳樹様・土庄町
- 11月 中村 佳子様・小豆島町
- 11月 瀬戸 節雄様・坂出市
- 12月 植松 貞夫様・高松市
- 12月 多田 悟 様・高松市
- 12月 岩倉 闊正様・丸亀市
- 1月 栗井 健二様・高松市
- 1月 藤本 俊美様・高松市
- 1月 十河 澄子様・さぬき市
- 1月 大野 一郎様・普通寺市
- 2月 三谷 博敏様・高松市
- 2月 宮崎 優 様・高松市
- 2月 向永 義雄様・高松市